

令和2年度 地域ぐるみで体験の風をおこそう事業  
「わかさ de うみ活②」(R2.9.26(土))

令和2年度 地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業



スタンドアップパドルサーフィン (SUP)      スノーケリング (SNK)      シーカヤック (SK)

# わかさ de うみ活②

専用WEBフォーム  募集締切 9月18日(金)17:00  
※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。抽選結果は9/21までにメールにてお伝えします。

**日帰り!**

令和2年9月26日(土) 9:30~15:30



磯釣り      磯観察・磯遊び      やさしいスノーケリング (やさしいSNK)

体験の風をおこそう

TOBLE 

ところ: 国立若狭湾青少年自然の家 (福井県小浜市田島区大浜)  
対象: ご家族のみなさん  
定員: 27家族 (前日・当日は施設整備のため前泊、後泊はできません)  
主催: 若狭の海湖山から「体験の風をおこそう」運動推進実行委員会  
後援: 福井県教育委員会 (申請中)、小浜市教育委員会 (申請中)

同合わせ先:  
若狭の海湖山から「体験の風をおこそう」運動推進実行委員会  
事務局 国立青少年教育振興機構 (社) 国立若狭湾青少年自然の家  
担当: 吉田(よしだ)・伊藤(いとう)  
〒917-0106 福井県小浜市田島区大浜  
電話: 0770-54-3100/FAX: 0770-54-3023  
Mail: wakasan-sen@niye.ac.jp

◆目的

- 家族と一緒に活動しながら、海の魅力や面白さを感じてもらう。
- 自然の音を聞きながら、夏の若狭湾を感じ、自然の素晴らしさを知ってもらう。
- 自然体験の経験が少ない家族に、その楽しさやおもしろさを伝える。
- 新型コロナ感染防止対策をし、安全で安心して体験してもらう。

◆参加実績

参加	23家族	77人
	(キャンセル)	4家族
① 未就学児		13人
小学生		24人
中学生		1人
大学生		1人
保護者		38人

②地域別

福井県	11家族
滋賀県	6家族
京都府	2家族
大阪府	2家族
岐阜県	1家族
愛知県	1家族



◆プログラム<日帰り>

- ① 受付
- ② はじまりのつどい
  - ・所長のあいさつ、活動の流れを説明
- ③ 海活動体験①「やさしいスノーケリング」「スノーケリング」「シーカヤック」「スタンドアップパドル (SUP)」「磯観察・磯遊び」「磯釣り」
- ④ 昼食 持参弁当を広場などで食事
- ⑤ 海活動体験②①「やさしいスノーケリング」「スノーケリング」「シーカヤック」「スタンドアップパドル (SUP)」「磯観察・磯遊び」「磯釣り」
- ⑥ 活動ごとに終了、流れ解散

#### ◆成果

- ・満足と答えた家族が18組(78.3%)、やや満足と答えた家族が5組(21.7%)となり、概ね満足してもらえたと考える。
- ・アンケートから、この事業を知ったきっかけは、ホームページが34.8%、新聞が26.1%、近隣の施設に配置したチラシが13%となり、各学校への配布を中止したが、広報としては十分だった。また新聞で紹介された後、応募者が急激に増加したことから新聞での紹介は広報の効果が高かった。
- ・新型コロナ対策のため参加人数を絞ったことで、安全にゆったりと過ごしてもらうことができた。

#### ◆参加者の声

- ・個人ではやってみる機会がありませんでしたが、初めてのSUP体験でカヤック等と違った楽しさを感じられました。
- ・自分たちだけでは出来ない活動ができて良かったです。子供がとても楽しかったと興奮していました。また施設の周りに猿や鹿がいて、様々な自然に触れ合うことができました。
- ・子供達が海の生き物に触れる事ができて魅力を感じ、そして満足しています。
- ・子供と一緒に色々な生き物を見たり触ったり同じ目線で楽しめました。
- ・正直、海の怖さ(波の強さやら)を肌で感じたのも良い経験でした。
- ・SUPがやりたくて参加し、親子共々とても楽しく、天気がよかったら景色も楽しめたのかなと思いました
- ・専門学校の生徒さんたちが子供に付いてくれ、海の生き物を一緒に探してくれたり、生き物の名前や生態を教えてくれたりするので、子供たちが海大好きになりました。
- ・子供もとても楽しそうにしていました。川釣りはしていましたが海釣り初めてしました。直に生き物に触れて色々話してくれました。
- ・年長の長男は、「海猿」観て予習して楽しみにしていましたが、現実あのシュノーケリングでマスクつけて足つかない海で固まっていました。しかし専門学校生が丁寧に楽しく教えてくれて、少し沖まで行けどても良い体験になった様です。



#### ◆事業運営のツボ・工夫・反省

- ・やさしいシュノーケリングの指導者としてあわしまマリンパークの白井先生や専門学生、SUP講師としてホットスタイル浜岸さん、Bic sport 島さんに指導支援をしていただいたことで、参加者が安心して活動することができた。
- ・初めての参加者にしおりの地図がわかりにくいという声があったので、今後、地図の見直しを検討していく。
- ・コロナ対応として水シャワーが使えなかったため、健康を心配する声があり、今後検討していく。
- ・受付時間から集合時間までの時間が短く、はじまりのつどいに間に合わない家族があった。今後受付時間を早める必要がある。
- ・ライフジャケットを更新した。

#### ◆事業運営費

合計 142,689 円

指導支援費(講師代) SUP レンタル料	128,599 円
磯釣りセット・磯釣りエサ代	14,090 円